SAMSUNG

TFT-LCDモニター 取扱説明書

SyncMaster 510MP
SyncMaster 710MP

よりよい画面を見るためには

1. 最高の画質をお楽しみいただくために コンピューターのコントロールパネルで解像度と走査率を下記のように合わせて下さい。
   TFT液晶ディスプレーは最適の解像度でない場合 画質が均等にならないことがあります。
   - 解像度： 15型 1024 × 768　●垂直周波数： 60 Hz
     17型 1280 × 1024
2. 本製品は99.999%以上の精密度を持つ 最先端半導体の技術で製造されたTFT液晶ディスプレーパネルを使用しました。
   しかし 時々 赤、緑、青、白等のピクセルが明るく光って見えたり、黒のピクセルが何個か見えることがありますが、これは不良製品ではありませんので 安心してご使用下さい。
   - 参考に 本製品に適用したTFT液晶ディスプレーのピクセルは 2,359,296(15型)、3,932,160(17型)個です。
3. モニターをクリーニングする時は、乾いた柔らかい布に お奨めしている洗浄剤を少量つけて拭いてください。
   液晶の表示部の場合には 力を入れないで軽くこすって下さい。強すぎる力が加わった場合、染みができることがあります。
4. 画質が満足できない場合には、ウィンドウの終了ボタンを押して出てくる画面の状態で“AUTO ADJUSTMENT”(自動調整)機能を実行させると より良い画質を現すことができます。
   自動調整した後にもノイズが発生する場合には、微細調整(FINE/COARSE)をして下さい。
5. 長時間固定された画面状態でお使いになる場合、画面に残像または染みがついているように見える症状が生じることもあります。
   なお、モニターを長い時間つけぱなして置く時には節電モードまたはスクリーンセーバーなどを動画像モードに設定してお使いになってください。

■ ご注意

- 本取扱説明書の無断複製を禁止します。
- 本取扱説明書の内容は、お客様に予告なく変更される場合があります。

Copyright ©2003サムスン株式会社

■ 商標・登録商標について

- 当社の口ゴと本製品名「SyncMaster」は、Samsung Electronics Co., Ltd.の登録商標です。
- VESA®、DPMS、DDCはVideo Electronics Standard Associationの登録商標です。
- ENERGY STARの名前と口ゴはU.S. Environmental Protection Agency(EPA)の登録商標です。本製品はENERGY STARの参加事業者として、ENERGY STARの省エネルギー促進のガイドラインを満たしています。
- 各会社名、各製品名は、各社の商標または登録商標です。

目次

安全にご使用していただくために 3

準備 7

同梱物の確認 7
各部の名称とはたらき 8
リモートコントローラー 11
セットアップ 14
モニタードライバのインストール 16

調整/設定 26

MagicBright 26
グループOSDについて 27
OSDについて 28
OSDの操作のしかた 28
各調整/設定について 30
液晶モニターの調整/設定 31
OSDの設定 31
PC画面調整 32
画像の調整 34
画質選択 35
テレビを見るには 36
映像の調整 37
サウンドの調整 38
NTSC放送システムについて 39
スリープタイマーの設定 42
ビデオを見るには 43
ビデオの画像調整 43
サウンドの調整 44
スリープタイマーの設定 44
S-VIDEOを見るには 45
S-VIDEOの画像調整 45
サウンドの調整 46
スリープタイマーの設定 46

付録 47
節電機能(Power Saver) 47
画面モード 48
収納可能スタンドについて 49
アームを取り付けるには 50

困ったときは 52

仕様 55

Natural Color 58

アフターサービス 66

索引 67

安全にご使用していただくために

ご使用の前に「安全にご使用していただくために」を必ず読み、よく理解して安全にご使用ください。

本書中のマークの説明

⚠ 警 告	この表示の欄は、守らなかった場合に死亡または重傷を負う可能性のある内容です。
⚠ 注 意	この表示の欄は、守らなかった場合にけがや物的な損害を受ける可能性のある内容です。
⃠	禁止の行為を表しています。 例えば ⃠ は「分解禁止」を表します。
●	必要な行為を表しています。 例えば ❗ は「必ず行う」を表します。

⚠ 警 告

⃠ 電源ケーブルについて

取り扱いを誤ると電源ケーブルが破損し、火災や感電の原因となります。

- 電源ケーブルを加工する、無理にねじ曲げる、束ねて結ぶ、引っ張る、重いものを上に載せるなどの行為をしない。
- 濡れた手で電源プラグを触らない。
- 電源プラグを抜くときは、ケーブルを引っ張らずに必ずプラグを持って抜く。
- 電源ケーブルの表面のビニールが溶けるのを防ぐため、電源ケーブルに熱機器を近づけない。

取り扱いについてのご注意

水や異物などを入れない

火災や感電の原因となります。

- 風呂場や水辺、雨天時の野外など、本製品に水がかかるような場所では使用しない。
- 本製品の通風孔から金属類や燃えやすいものを内部に差し込んだりしない。
- 本製品に水や異物などが入るのを防ぐため、本製品の上に水の入った容器や植木鉢、化粧品、薬、小さな金属類（安全ピン、ヘアピンなど）を置かない。

分解しない

電気ショートや感電の原因になります。

- 内部には電圧の高い部分があるので、キャビネットを開けて分解しない。
- お客様ご自身で修理、点検や改造をしない。

異常がある場合は

次の場合は、直ちに電源を切ってから電源プラグをコンセントから抜いてください。その後「お客様ご相談ダイヤル」に修理をご依頼ください。そのまま使いつづけると、火災や感電、けがの原因となります。

- 異常な音がする、変なにおいがする、煙が出ている。
- 電源コードが傷ついた（芯線の露出、断線など）。
- 本製品に水をこぼした、または内部に異物が入った。
- 本製品を落とした、またはキャビネットを破損した。

⚠注 意

設置場所について

次のような場所には置かないでください。機器の落下によるけがや故障、または内部温度の上昇による発火やけが、感電などの原因となることがあります。

- ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定なところ。
- 湿気やほこりの多いところ。水場に近いところ。
- 暖房機器のそばなど、高温になるところ。
- 直射日光のあたるところ。
- 風通しの悪い狭いところ。
- 磁石やスピーカーなどの磁力を発生する機器が近くにあるところ。

設置のしかたについて

次のような置きかたをしないでください。機器の故障、または内部温度の上昇による発火やけが、感電などの原因になることがあります。

- 通風孔をふさいでしまい、内部の温度が上昇してしまうような狭いところに置く。
- 仰向けや横倒しに置く。
- じゅうたんの上や布団のような柔らかいものの上に置く。

液晶画面について

次の点にご注意ください。けがや感電、物損事故の原因となることがあります。

- 液晶画面を強く押したり、硬いもので触ったりしない。
- 液晶画面に衝撃を与えない。

電源プラグをコンセントから抜く

次の場合は、火災や感電など思わぬ事故を防ぐため、電源プラグをコンセントから抜きます。

- お手入れをする場合。
- 本製品を移動させる場合。
- 旅行などでしばらく使わない場合。

接続するときは

次の点にご注意ください。けがや感電の原因となることがあります。

- 接続するときは電源を切り、取扱説明書に従って正しく接続する。
- 外部オーディオ機器や市販のケーブルを使用する場合は、接続する前にこれらの取扱説明書も読む。

移動するときは

次の点にご注意ください。けがや感電、物損事故の原因となることがあります。

- 電源ケーブルをコンセントから抜き、接続コードを取り外す。

お手入れするときは

次の点にご注意ください。けがや感電、物損事故の原因となることがあります。

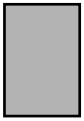
- 液晶の表面を清掃するときは、まず電源プラグをコンセントから抜き、乾いた柔らかい布で乾拭きする。
- キャビネットを清掃するときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜き、乾いた柔らかい布などで乾拭きする。汚れがひどい場合は、布をいったん中性洗剤を薄めた水に浸し、かたく絞ってから拭き取る。その後、再度乾いた布などで乾拭きする。
- 誤って本製品に水がかかってしまった場合は、すぐに電源プラグをコンセントから抜き、乾いた柔らかい布で水分を拭き取る。その後、十分に乾かしてから、電源プラグをコンセントに差し込む。

長期間安心ご使用していただくために、年に１回程度の清掃を「お客様ご相談ダイヤル」にご依頼ください。

準 備

■ 同梱物の確認

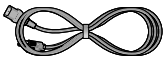
このたびは、当社液晶モニター(**510MP/710MP**)をお買い求めいただきありがとうございます。お使いいただく前に、以下の付属品が揃っているかご確認ください。万一不足しているものがあった場合は、おそれいりますが、66ページの「お客様ご相談ダイヤル」にご連絡ください。



取扱説明書（本書）

液晶モニター
(510MP／710MP)

保証書
（日本国内においてのみ有効となります。）



電源ケーブル

ミニD-Sub15ピン信号ケーブル
（アナログ接続）

ステレオケーブル

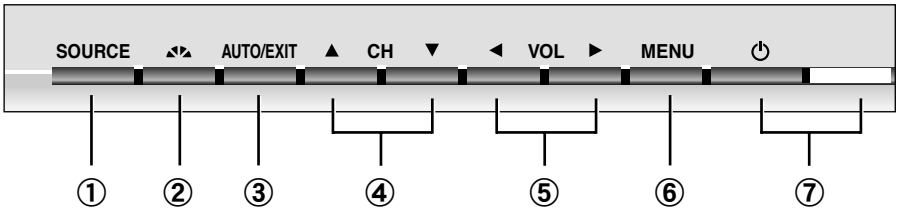
Natural Color＆
インストールドライバ

リモートコントローラー

リチウム電池(1個)

■ 各部の名称とはたらき

フロントパネル



① Source(ビデオ信号) ボタン

■ 外部入力信号を選択します。ソースボタンを押すたびにPC→一般放送/CATV→ビデオ→S-ビデオの順に変わります。

② (MagicBright) ボタン

■ MagicBright を調整するときに使用します。「P.26 MagicBright参照」

注意 MagicBrightはPCモードのみ有効です。

③ AUTO(オート)/EXITボタン

■ 受信したビデオ信号に応じてモニターが自動調整されます。
■ 粗調整、微調整、位置が自動的に調整されます。

注意 AUTO（オート）はPCモードのみ有効です。

④ ▲CH▼ Channel (チャンネル) ボタン

■ OSD内の強調表示を上下に移動します。
■ チャンネルを選択します(OSDが表示されてないとき。)

⑤ ◄VOL► Volume (音量) ボタン

■ OSD内の強調表示を左右に移動します。
■ 選択した機能の数値を変更します。
■ 音量を調節します(OSDが表示されていないとき)。

⑥ MENU(メニュー) ボタン

■ OSD(P. 28「OSDについて」参照)を開きます。

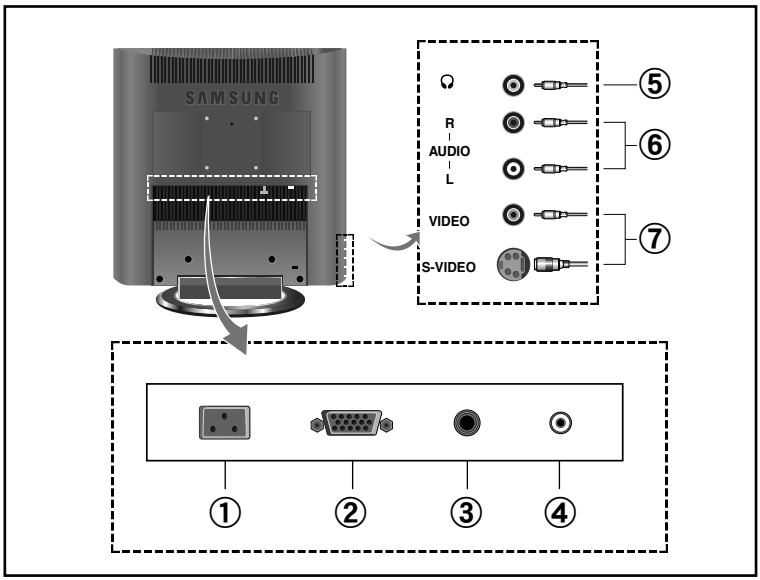
⑦ Power(電源) ボタン/電源ランプ

■ 液晶モニターの電源をオン/オフします。

■ 液晶モニターの状態を示します。

- 緑色点灯：通常の状態です。
- 緑色点滅：節電モードになっている、または信号ケーブルがはずれています。

背面



① 電源端子（POWER-IN）
■ 電源ケーブルを接続します

② PC入力端子（PC）
■ コンピュータにつないだ信号ケーブルを接続します。

③ アンテナ入力端子（TV）
■ アンテナ接続プラグを取り付けたアンテナケーブルを接続します。

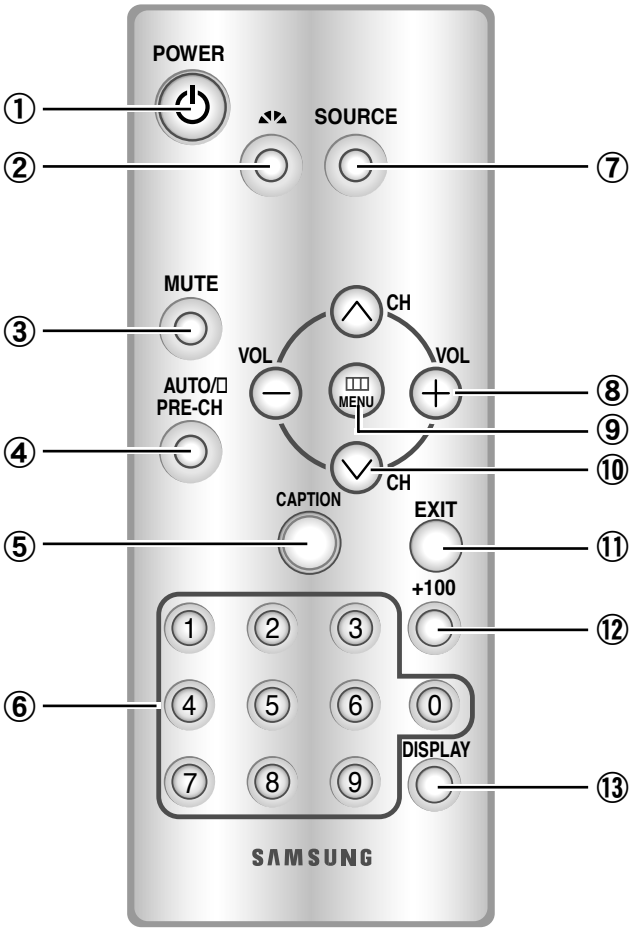
④ オーディオ入力端子（AUDIO）
■ コンピュータにつないだステレオケーブルを接続します。

⑤ ヘッドフォン出力(Head Phone)端子
■ ヘッドフォンを接続します。

⑥ 音声入力端子
■ オーディオ機器の音声出力端子につないだRCA-ステレオケーブルを接続します。

⑦ 映像入力端子
■ オーディオ機器（S-VHS、DVD、ビデオデッキ、ビデオカメラなど）につないだビデオケーブルやS-VHSケーブルを接続します。

■ リモートコントローラー（つづく）



（各ボタンの説明は、P.12をご参照ください。）

リモートコントローラーボタンの説明

① Powerボタン　電源のオン、オフをします。

② MagicBrightボタン　MagicBright を調整するときに使用します。
「P.26 MagicBright参照」
注意　PCモードのみ有効です。

③ Muteボタン　音声を消します。

④ Auto/PRE-CHボタン
- 粗調整/微調整/ポジションが自動的に調整されます。
- 現在のチャンネルの前に選択していたチャンネルに切り替えます。

⑤ Captionボタン　字幕を表示します。(米国のみ有効)

⑥ チャンネルボタン　チャンネルを選択します。

⑦ Sourceボタン　外部入力信号を選択します。このボタンを押すたびにPC→一般放送/CATV→ビデオ→S-ビデオの順に変わります。

⑧ Volumeボタン
- OSD内の強調表示を左右に移動します。
- 選択した機能の数値を変更します。
- OSDが画面にない時は、音量を調整します。⊖ボタンを押すと音量が減少し⊕ボタンを押すと音量が増加します。

⑨ Menuボタン　OSD(P.28「OSDについて」参照）を表示します。

⑩ Channelボタン
- OSD内の強調表示を上下に移動します。
- 選択した機能の数値を変更します。
- テレビモードではチャンネルを選択します。
  ⊘ボタンを押すとチャンネルが上がり⊘ボタンを押すとチャンネルが下がります。

⑪ Exitボタン　OSD(P.28「OSDについて」参照)を画面上から消します。

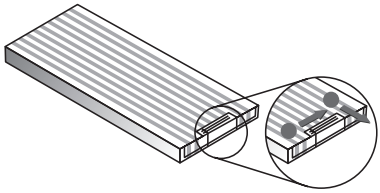
⑫ +100ボタン　100を越えたチャンネルを選択するとき使用します。
例えば、Ch121を選択するには、このボタンを押してから2と1を押すとCh121の選択ができます。

⑬ Displayボタン　ビデオソースをスクリーン上の左上に表示します。

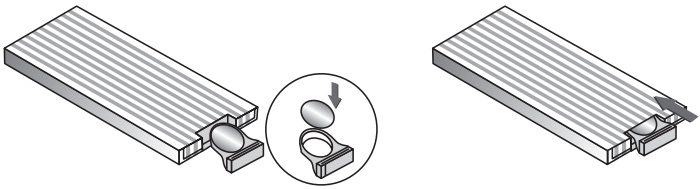
■ セットアップ

リモートコントローラーの準備

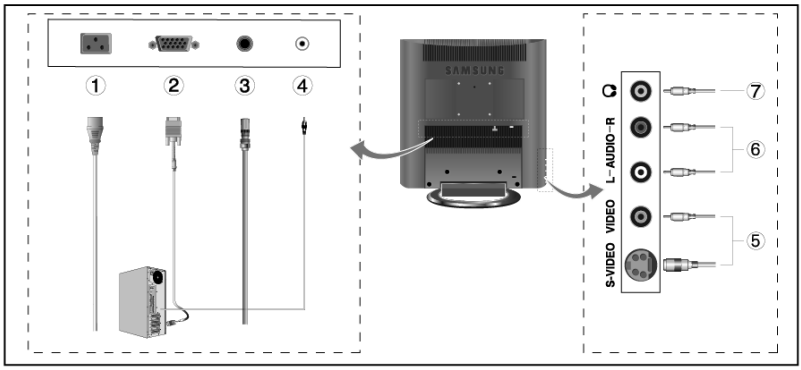
1 リモートコントローラーの背面の電池カバーをはずす。



2 付属のリチウム電池(CR2025)を電極を確認して1個挿入し、
電池カバーを元に戻す。



液晶モニターのセットアップ



1 コンピュータの接続 (①②④)

A. 電源ケーブルをモニターの背面にある電源端子(①)に接続する。

B. ミニD-Sub15ピンケーブルをモニターの背面にあるPC入力端子(②)に接続する。

C. ステレオ ケーブルをモニターの背面にあるオーディオ端子(④)に接続し、ケーブルの反対側の端子をコンピュータのサウンド カードの音声出力端子に接続する。

D. コンピューターと液晶モニターの電源を入れる。画面が表示されたら適切に設定されたことになります。

E. フロントパネルの**AUTO/EXIT**ボタンを押し、画面の自動調整を行う。

2 テレビまたはケーブルテレビの接続 (③)

A. アンテナまたはケーブルテレビ用のケーブルをモニターの背面にあるアンテナ端子(③)に接続する。

3 外部 A/V 機器の接続(⑤⑥⑦)

A. ビデオ (黄色) または S-VHS ケーブルをモニターの左側面にある VIDEOまたはS-VIDEO端子 (⑤) に接続し、ケーブルの反対側をDVD、ビデオ デッキ、ビデオカメラなどの外部 A/V 機器に接続する。

B. RCA -ステレオケーブルを音声入力端子 (R (右)、L (左)) (⑥) に接続し、ケーブルの反対側の端子を A/V 機器側の対応する出力端子に接続する。

C. ヘッドフォンをヘッドフォン出力端子(⑦)に接続する。

注意 ヘッドフォンを接続すると、内蔵スピーカーからは音声が出ません。

■モニタードライバのインストール

OSの誘導に従い、このモニターに含まれているCD-ROMを差し込みます。
ドライバのインストールが下記とは違う場合、ご利用のOSに伴い設定してください。

【WindowsXP】

コンピュータの管理者のアカウントでログインして下さい。

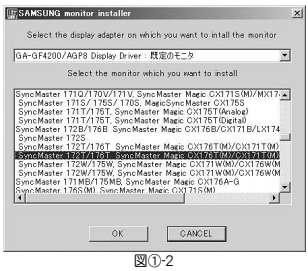
（1）自動設置

1. 付属されているCD-ROM(SyncMaster Monitor) をCD-ROMドライブに挿入して下さい。

図①-1

2. 図①-1の画面が表示されます。「Windows Driver」をクリックして下さい。

※ 表示されない場合は、「マイコンピュータ」-「CDドライブ」をダブルクリックしCD-ROMにある 「Setup.exe」をダブルクリックして下さい。



図①-2

3. 図①-2の画面が表示されます。モデル一覧からご使用しているモデルを選択し、[OK]ボタンをクリックして下さい。

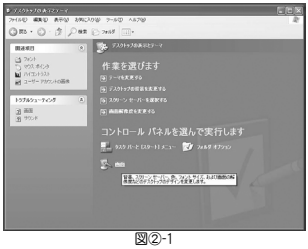
※ モデル一覧にない場合は、テクニカルサポートセンターへご相談下さい。

図①-3

4. 図①-3の画面が表示されます。[OK]ボタンをクリックして下さい。

（2）手動設置

1. 付属されているCD-ROMをCD-ROMドライブに挿入して下さい。



図②-1

2. [スタート]-[コントロールパネル]-[デスクトップテーマ]アイコンをクリックし、[画面]アイコンをクリックして下さい。（図②-1）

図②-2

3. 図②-2の画面が表示されます。[設定]タブをクリックし、[詳細設定]ボタンをクリックして下さい。

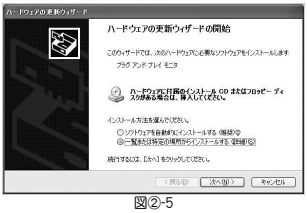
図②-3

4. 図②-3の画面が表示されます。[モニタ]タブをクリックし、[プロパティ]ボタンをクリックして下さい。

※ 環境によっては表示される図とは若干異なります。

図②-4

5. 図②-4の画面が表示されます。[ドライバ]タブをクリックし、[ドライバの更新]ボタンをクリックして下さい。



図②-5

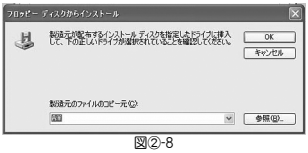
6. 図②-5[ハードウェアの更新ウィザード]画面が表示されます。[一覧または特定の場所から・・]を選択し[次へ]ボタンをクリックして下さい。

図②-6

7. 図②-6画面が表示されます。[検索しないで、インストールするドライバ・・・]を選択し[次へ]ボタンをクリックして下さい。

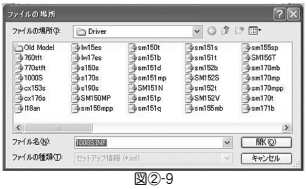
図②-7

8. 図②-7画面が表示されます。[ディスク使用] ボタンをクリックして下さい。



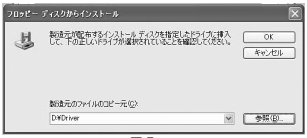
図②-8

9. 図②-8画面が表示されます。[参照]ボタンをクリックして下さい。



図②-9

10. 図②-9画面が表示されます。[ファイルの場所]を[CD-ROMドライブ (Samsung)]ー[Driver]フォルダを選択し[開く]ボタンをクリックして下さい。



図②-10

11. 図②-10画面に戻ります。「製造元のファイルのコピー元」にE:（CD-ROMドライブ名）￥Driverになっているか確認し、[OK]ボタンをクリックして下さい。

図②-11

12. 図②-11画面に戻ります。[モデル]欄に一覧が表示されます。ご使用しているモデルを選択し、[次へ]ボタンをクリックして下さい。

図②-12

13. 図②-12画面が表示されます。[完了]ボタンをクリックして下さい。
以上で設定は終了です。

【Windows2000】

コンピュータの管理者のアカウントでログインして下さい。

（1）自動設置

1. 付属されているCD-ROM（SyncMaster Monitor）をCD-ROMドライブに挿入して下さい。

図③-1

2. 図③-1の画面が表示されますので、「Windows Driver」をクリックして下さい。

※ 表示されない場合は、[マイコンピュータ]-[CDドライブ]をダブルクリックしCD-ROMにある[Setup.exe]をダブルクリックして下さい。

図③-2

3. 図③-2の画面が表示されます。モデル一覧からご使用しているモデルを選択し、[OK]ボタンをクリックして下さい。

※ モデル一覧にない場合は、テクニカルサポートセンターへご相談下さい。

図③-3

4. 図③-3画面が表示されます。[OK]ボタンをクリックして下さい。

（2）手動設置

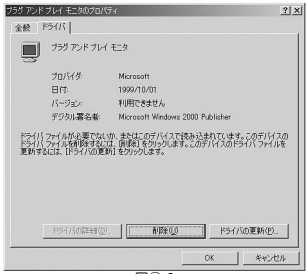
1. 付属されているCD-ROMをCD-ROMドライブに挿入して下さい。

図④-1

2. [スタート]-[設定]-[コントロールパネル]をクリックし、[画面]アイコンをクリックして下さい。（図④-1）

図④-2

3. 図④-2 画面が表示されます。[設定]タブをクリックし、[詳細]ボタンをクリックして下さい。



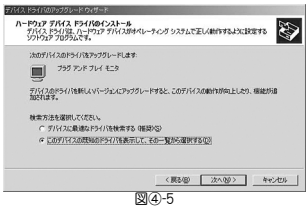
図④-3

4. 図④-3画面が表示されます。[モニタ]タブをクリックし、[プロパティ]ボタンをクリックして下さい。

※ 図④-3画面は、お客様の環境によっては多少異なります。

図④-4

5. 図④-4が表示されます。[ドライバ]タブをクリックし、[ドライバの更新]ボタンをクリックして下さい。



図④-5

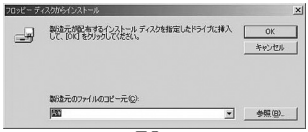
6. 図④-5「デバイス　ドライバのアップグレードウィザード」画面が表示されます。[次へ]ボタンをクリックして下さい。

図④-6

7. 図④-6画面が表示されます。「このデバイスの既知のドライバを表示して、・・・」を選択し[次へ]ボタンをクリックして下さい。

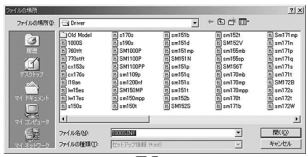
図④-7

8. 図④-7画面が表示されます。[ディスク使用]ボタンをクリックして下さい。



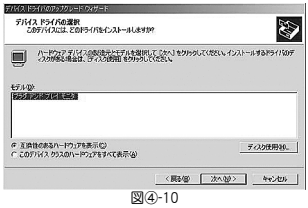
図④-8

9. 図④-8画面が表示されます。[参照]ボタンをクリックして下さい。



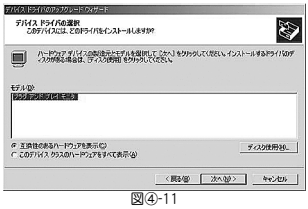
図④-9

10. 図④-9画面が表示されます。[ファイルの場所]を[CD-ROMドライブ（Samsung)]−[Driver]フォルダを選択し[開く]ボタンをクリックして下さい。



図④-10

11. 図④-10画面に戻ります。「製造元のファイルのコピー元」にE:（CD-ROMドライブ名）￥Driverになっているか確認し、[OK]ボタンをクリックして下さい。



図④-11

12. 図④-11画面に戻ります。「モデル」欄に一覧が表示されます。ご使用しているモデルを選択し、[次へ]ボタンをクリックして下さい。

図④-12

13. 図④-12画面が表示されます。表示されているモデル名が正しければ[次へ]ボタンをクリックして下さい。

図④-13

14. 図④-13画面が表示されます。[完了]ボタンをクリックして下さい。
以上で設定は終了です。

【WindowsMe】

（1）自動設置

図⑤-1

1. 付属されているCD-ROM（SyncMaster Monitor）をCD-ROMドライブに挿入して下さい。
2. 図⑤-1の画面が表示されますので、「Windows Driver」をクリックして下さい。

※ 表示されない場合は、[マイコンピュータ]-[CDドライブ]をダブルクリックしCD-ROMにある[Setup.exe]をダブルクリックして下さい。

図⑤-2

3. 図⑤-2画面が表示されます。モデル一覧からご使用しているモデルを選択し、[OK]ボタンをクリックして下さい。

※ モデル一覧にない場合は、テクニカルサポートセンターへご相談下さい。

図⑤-3

4. 図⑤-3画面が表示されます。[OK]ボタンをクリックして下さい。
以上で設定は終了です。

（2）手動設置

1. 付属されているCD-ROMをCD-ROMドライブに挿入して下さい。

図⑥-1

2. [スタート]-設定-[コントロールパネル]をクリックし、[画面]アイコンをクリックして下さい。（図⑥-1）

図⑥-2

3. 図⑥-2 [画面のプロパティ]画面が表示されます。[設定]タブをクリックし、[詳細]ボタンをクリックして下さい。

図⑥-3

4. 図⑥-3画面が表示されます。[モニタ]タブをクリックし、[変更]ボタンをクリックして下さい。

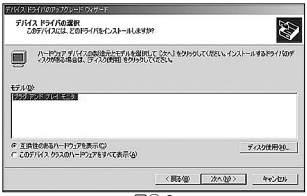
※ 図⑥-3画面は、お客様の環境によっては多少異なります。

図⑥-4

5. 図⑥-4/ハードウェアの更新ウィザード]画面が表示されます。[ドライバの場所を指定する]を選択し [次へ]ボタンをクリックして下さい。

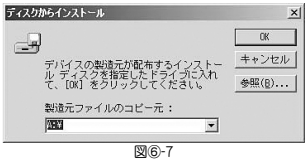
図⑥-5

6. 図⑥-5画面が表示されます。「特定の場所にあるすべてのドライバ・・」を選択し [次へ]ボタンをクリックして下さい。



図⑥-6

7. 図⑥-6画面が表示されます。[ディスク使用]ボタンをクリックして下さい。

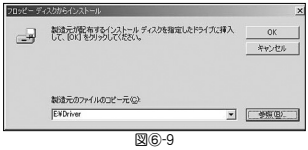


図⑥-7

8. 図⑥-7画面が表示されます。[参照]ボタンをクリックして下さい。

図⑥-8

9. 図⑥-8画面が表示されます。「ドライブ（V）」でCD-ROMドライブを選択し、「フォルダ（F)」で「Driver」フォルダをダブルクリックし、[OK]ボタンをクリックして下さい。



図⑥-9

10. 図⑥-9画面に戻ります。「製造元ファイルのコピー元」にE:（CD-ROMドライブ）¥Driverになっているか確認し、[OK]ボタンをクリックして下さい。

図⑥-10

11. 図⑥-10画面に戻ります。「モデル」欄に一覧が表示されます。ご使用しているモデル名を選択し、[次へ]ボタンをクリックして下さい。

図⑥-11

12. 図⑥-11画面が表示されます。デバイス用のドライバファイル検索に表示されているモデル名が正しければ[次へ]ボタンをクリックして下さい。

図⑥-12

13. 図⑥-12画面が表示されます。[完了]ボタンをクリックして下さい。
以上で設定は終了です。

調整/設定

MagicBright

この機能は、明るさのレベルが高いモニターにのみ使用が可能です。

MagicBrightは、従来の製品と比べると2倍の明るさと鮮明な画質を可能にします。この機能はテキストやインターネットまたはマルチメディアアニメーションを見る際、多様なユーザーのニーズを満たす最適なディスプレイの明るさと解像度を提供します。モニターの前面部分にあるMagicBrightコントロールボタンを押して、4種類のモードを自由に選択することができます。

テキスト
インターネット
エンターテイメント
ユーザー調整

1 MagicBrightボタンを押してください。

2 MagicBrightボタンをもう一度押した後モードを選択してください。

テキスト：従来のモニターと同様でテキスト関連の作業をするのに最適な一般的な明るさを提供します。

インターネット: テキストを読むのに適しているだけでなく、インターネットを見る（テキストと画像）のに最適な明るさを提供します。

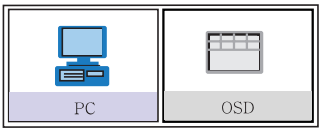
エンターテイメント: 動画を視聴するのに最適な最大の明るさを提供します。（アニメーション、DVD、またはオンラインゲーム）

ユーザー調整：この画面は、より明るく鮮明な画質をお客さまに提供するために、出荷時に最適の明るさと鮮明さに設定しておりますが、もしお客さまの好みに合わなかった場合は、OSDメニューを利用してお好みに明るさとコントラストを調整してください。

注意 ・MagicBrightモード（テキスト、インターネット、エンターテイメント、ユーザー調整）のうち１つを選択した後でも、一般的な画面設定を調整することができます。（例：コントラスト、カラー、画面歪調整等）

■ グループOSDについて

モニターの設定によって OSD の画面は異なります。



OSD メニューの中には、特定の操作モードでは無効となりグレーで表示されるものもあります。これらのメニューはそれぞれが使用できるモードになった場合のみ有効になります。

注意 ・OSDから各機能の設定を変更して約 5 秒以上 Menu を押さないと、自動的に変更した内容が保存されます。

・OSDが画面に表示されてないときに Menu を 5 秒押し続けると、設定内容を変更できないように固定することができます。固定されたときはOSDメニュー画面の下に“ロック！”というメッセージとともにアイコンがグレーで表示されて調整出来ません。
ただし、

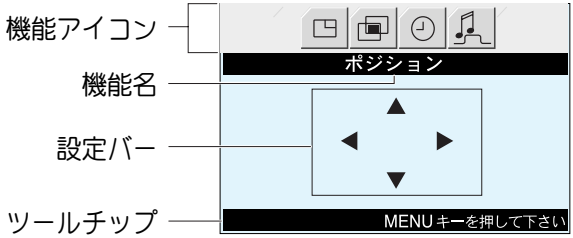
1) PCグループの明るさ、コントラスト
2) TVグループのチャンネル(Channel)、音量(Volume)
3)コントロールボタンのダイレクトアクセスキー 、チャンネル(Channel)、音量 (Volume)、メニュー (Menu)、EXIT、オート(AUTO)
4)リモコンのすべてのダイレトアクセスキーの変更は可能です。再度 Menu を 5 秒以上押し続けると固定を解除できます。

・“ロック”メッセージはPCモードでは表示されません。

■ OSDについて

OSD(オンスクリーンディスプレイ)とは、液晶モニターを調整/設定するための画面です。フロントパネルとリモートコントローラーのどちらでも操作ができます。

グループOSD画面



機能OSD画面

■ OSDの操作のしかた

1 Menuを押す。グループOSDが表示されます。

2 [◀][▶]でアイコンを選択する。選択されているグループアイコンが強調表示されます。

3 再度Menuを押す。選択された機能OSDが決定され、メニュー画面が表示されます。

注意 ・グループOSDメニューの中には、グレーで表示されてアイコンは選択できません。

・これらのメニューを使用できるモードにするにはp.13の「セットアップ」を参照してケーブルを接続し、フロントパネルとリモートコントローラーのSOURCEボタンを押してください。

4 [◀][▶]でアイコンを選択する。選択されているアイコンが強調表示されます。

5 再度(Menu)を押す。選択されたアイコンが決定され、メニュー画面が表示されます。

6 [▲][▼][◀][▶]で、メニュー画面の選択項目を選ぶ。様々な画面の調整や設定をすることができます。

7 (Menu)を押して各機能の調整や設定を決定する。各機能についてはp.21「各調整/設定」をご覧ください。

8 (Menu)を押して、[▲][▼][◀][▶]で各機能のサブメニューの項目を選択する。

9 (Menu)を押して、サブメニューで選択した項目の調整/設定をする。

注意 ・調整/設定は(Menu)を押すことで決定しますが、機能によっては(Menu)を押さずに手順10へ進みます。

10 OSDを画面上から消す場合は、本体フロントパネルの(Exit)を押すか、リモコンの(Exit)を押す。

注意 ・機能によっては、機能メニュー内にサブメニューがあります。サブメニューからOSDを消すときなど表示状態によって、(Exit)を押す回数が変わります。

■ 各調整/設定について

各調整/設定の操作説明は、フロントパネルとリモートコントローラーのどちらにも対応しています。カッコで囲まれた操作説明は、フロントパネルとリモートコントローラーを使った別の操作方法を示しています。

注意 2時間以上電源を切っていた場合は、電源を入れた20分後から調整を行ってください。

操作の見かた

(Menu)**マーク** ：メニューボタンを押します。

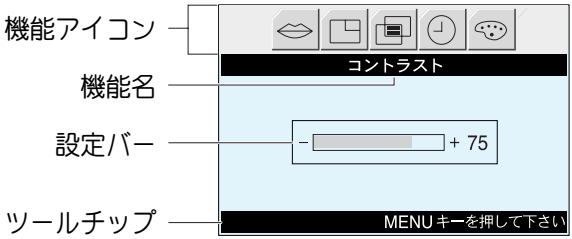
アイコンマーク ：OSD内に表示されます。フロントパネルの[◀][▶]で選択し、メニューボタンを押すことで決定します。

□**マーク** ：選択したアイコンの設定バーに表示される選択項目(サブメニュー)です。再度メニューボタンを押した後[▲][▼][◀][▶]で選択し、メニューボタンを押すことで決定します（機能によってはメニューボタンを押さずに、Exitボタンを押してOSD画面を消すと決定します)。

■ 液晶モニターの調整/設定

OSDの設定

グループOSD画面



機能OSD画面

OSDの表示言語を変える

操作 Menu ➡ ➡

注意 ・言語は［ 日本語、English(英語) ］から選択します。

OSDの表示位置を変える

操作 Menu ➡ ➡

OSDの背景を半透明にする

操作 Menu ➡ ➡

OSDの表示時間を変える

操作 Menu ➡ ➡

[5/10/20/50/200]秒

OSDメニューの表示色を変える

操作 Menu ➡ ➡

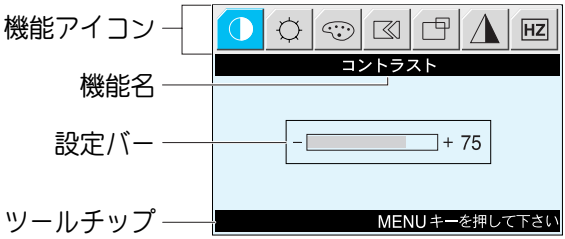
[1/2/3/4/5]

注意 OSDグループはどのグループアイコンを選択しても設定することができます。

調整/設定 (PC画像調整)

■ PC画面調整

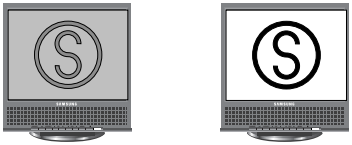
グループOSD画面



機能OSD画面

画像の輪郭をはっきりさせる

操作 Menu ➡ PC ➡ ◑



画像を明るくする(暗くする)

操作 Menu ➡ ➡

画面の色を白色にする

操作 Menu ➡ ➡ ➡ 標 準

画面の色を赤みがかった白色にする

操作 Menu ➡ ➡ ➡ 赤色系

画面の色を青みがかった白色にする

操作 Menu ➡ ➡ ➡ 青色系

画面の色をお客様の好みに調整する

操作 Menu ➡ ➡ ➡ ユーザーモード

画面の色を工場出荷時の状態に戻す

操作 Menu ➡ ➡ ➡ リセット

画像の調整

画像のノイズを取り除く

操作 Menu ➡ PC ➡ ⟪ ➡ 画像ロック ➡ 粗調整 / 微調整

注意 微調整が正しく調整できないときは、最初に粗調整を行い、その後微調整を行ってください。
粗調整/微調整を行うと、画像の横幅が変更されることがあります。その場合は、□ □を使用して画像を中央に移動させてください。
(P.35「画像を横方向に移動する」参照)。

粗調整が悪い画面

微調整が悪い画面

画面設定を工場出荷時の状態に戻す

操作 Menu ➡ PC ➡ ⟪ ➡ 画像ロック ➡ リセット

画像を横方向に移動する

操作 Menu ➡ ➡ ➡

画像を縦方向に移動する

操作 Menu ➡ ➡ ➡

画像に効果(シャープにする/ぼやかす)を加える

操作 Menu ➡ ➡ ➡ 画質選択

・ややあらい　画像をよりシャープにする。
・中　画像をあらいとソフトの中間くらいで調整する。
・ややソフト　画像をよりぼやかす。

現在の画面モードを確認する

操作 Menu ➡ ➡ HZ

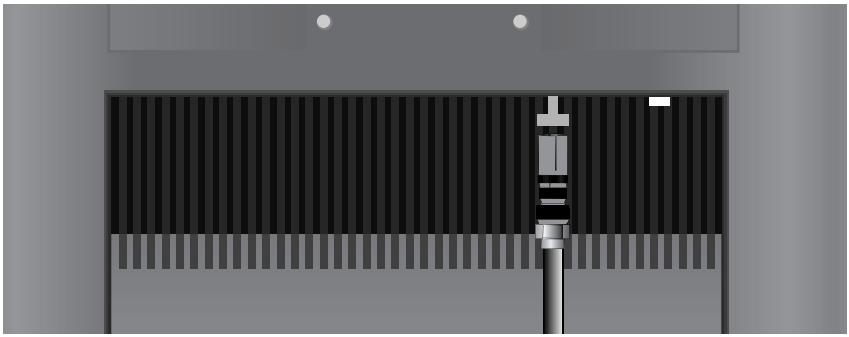
■ テレビを見るには

出荷時には電波放送のチャンネルが設定されていますが、各地域に対応したチャンネルに変更したり、ケーブル放送を見るために設定を変更したりすることができます。

アンテナの接続

1 電源ケーブルを外す。

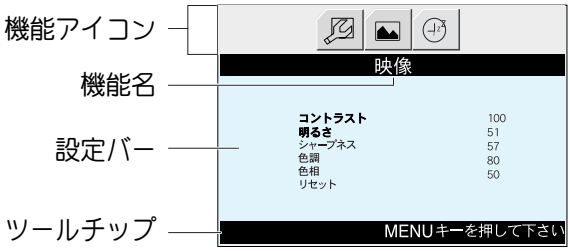
2 アンテナまたはケーブルテレビ用のケーブルをモニターの背面にあるのアンテナ端子に接続する。



3 電源ケーブルを接続するとテレビ機能の使用が可能になる。

映像の調整

グループOSD画面



機能OSD画面

映像をお客様の好みに切り替える

操作 Menu ➡ TV ➡ ➡ 項目選択

- コントラスト　：ぼやけている画像を調整します。
- 明るさ　：明るすぎる(暗すぎる)画像を調整します。
- シャープネス　：輪郭がはっきりしない画像を調整します。
- 色調　：画像の濃度(色調)を調整します。
- 色相　：画像の色合い(トーン)を調整します。
- リセット　：映像の調整状態を工場出荷時の調整状態に戻します。

サウンドの調整

・フロントパネルのVolume ［◀ VOL ▶］ ボタンで、音量を好みに調整します。

・リモートコントローラーの［VOL⊖ VOL⊕］ボタンでも調整できます。

液晶モニターの音声を一時的に消音にする

操作 Mute（リモートコントローラーのみ：Mute）

注意 消音のときは画面の右下にx印のついたスピーカーが表示されます。
チャンネルや音量を変えたときに消音は自動に解除されます。

NTSC放送システムについて

テレビチューナーはNTSC放送システムに対応しています。NTSC放送システムとは世界各国で採用されている放送システムです（P.48　表3「NTSC放送システム」参照）。

チャンネルシステム(一般放送/CATV)を設定する

電波放送かケーブル放送かを設定します。

1. アンテナ入力端子にアンテナケーブルを接続する。
2. フロントパネルのSOURCEボタンを押してから Menu を押す。OSDが画面に表示されます。
3. [◀][▶]を使って を選択し、 Menu を押す。選択項目が表示されます。
4. [◀][▶]を使って を選択し、 Menu を押す。選択項目が表示されます。
5. 一般放送/CATV が選択されているのを確認し、 Menu を押す。一般放送/CATVの選択項目が表示されます。
6. [▲][▼]を使って選択項目を選択する。

自動チャンネルを設定する

1 Menu を押す。OSDが画面に表示されます。

2 [◀][▶]を使って を選択し、 Menu を押す。選択項目が表示されます。

3 [◀][▶]を使って を選択し、 Menu を押す。選択項目が表示されます。

4 [▲][▼]を使って自動番組設定を選択して、 Menu を押す。自動チャンネル検索を行います。

注意 ・70 チャンネルを検索するには約1～2分間かかります。チャンネルの検索にかかる時間は、その地域で見ることができるチャンネルの数によって異なります。

受信感度(チャンネル微調整)を調整する

チャンネル自動設定で検索したチャンネルの受信状態が悪いときに使用します。

1 Menu を押す。OSDが画面に表示されます。

2 [◀][▶]を使って を選択する。

3 Menu を押し、[◀][▶]を使って を選択する。

4 Menu を押し、[▲][▼]を使って 微調整 を選択する。

5 Menu を押す。チャンネル微調整画面が表示されます。

6 [◀][▶]を使って、受信状態を調整します。
を使って、**保存** / **取消** を項目へ移動します。

7 [▲][▼]を使って、**保存** / **取消** を選択します。

8 [◀][▶]を使って、**保存** / **取消** を選択します。

注）保存後は、チャンネルの右側に※印が表示されます。
微調整取消後※印は解除されます。

テレビの映像が明るすぎる（暗すぎる）、ぼやけている、色が悪いときなどは、OSDを表示してお好みの状態に調節してください。（P.37　映像の調整」参照）。

チャンネルを追加/削除する

チャンネル検索終了後にチャンネルを追加したり、必要のないチャンネルを削除できます。

1 [◀][▶]を使って を選択する。

2 [◀][▶]を使って を選択する。

3 Menu を押し、[▲][▼]を使って **追加** / **削除** を選択する。

4 チャンネルを追加する場合は、リモートコントローラーで追加したいチャンネルを表示させて **追加** を、チャンネルを削除する場合は、削除したいチャンネルを表示させて **削除** を[◀][▶]を使って選択する。

注）・チャンネル割当て変更は出来ません。
（例）10chの映像を4chに割当てる
・工場出荷状態では、チャンネル削除出来ません。
（自動チャンネル設定後のみ有効）

5 Menu を押す。チャンネルの追加(消去)が終了します。

スリープタイマーの設定

スリープタイマーを設定する

操作 Menu ➡ ➡ ➡ オフ / 30分 / 60分 / 120分

タイマーの設定は、30分から180分まで30分間隔で設定できます。
「オフ」に設定すると、スリープタイマーは作動しません。

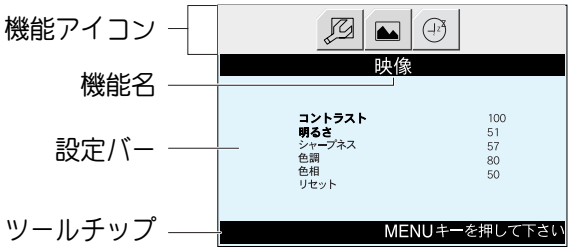
注意 スリープタイマーの設定は、コンピューター画面を表示しているときには使用できません。

調整/設定（ビデオ画像）

■ビデオ(VIDEO)を見るには

ビデオ(VIDEO)の画像調整

グループOSD画面



機能OSD画面

映像をお客様の好みに切り替える

操作 Menu ➡ ➡ ➡ 項目選択

- コントラスト　：ぼやけている画像を調整します。
- 明るさ　：明るすぎる(暗すぎる)画像を調整します。
- シャープネス　：輪郭がはっきりしない画像を調整します。
- 色調　：画像の濃度(色調)を調整します。
- 色相　：画像の色合い（トーン）を調整します。
- リセット　：映像の調整状態を工場出荷時の調整状態に戻します。

サウンドの調整

・フロントパネルのVolume ［◀ VOL ▶］ ボタンで、音量を好みに調整します。

・リモートコントローラーの［⊖ VOL ⊕ VOL］ボタンでも調整できます。

液晶モニターの音声を一時的に消音にする

操作 Mute（リモートコントローラーのみ：Mute）

注意 ・消音のときは画面の右下にx印のついたスピーカーが表示されます。チャンネルや音量を変えたときに消音は解除されます。

スリープタイマーの設定

自動的に液晶モニターの電源をオフにする

操作 Menu ➡ ➡ ➡ オフ / 30分 / 60分 / 120分

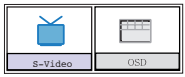
タイマーの設定は、30分から180分まで30分間隔で設定できます。
「オフ」に設定すると、スリープタイマーは作動しません。

注意 スリープタイマーの設定は、コンピューター画面を表示しているときには使用できません。

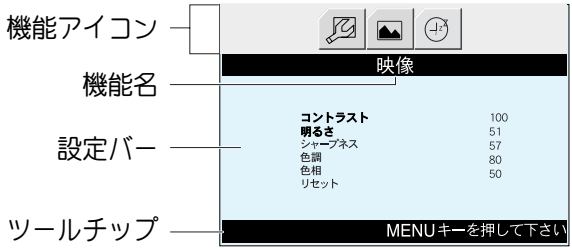
調整/設定 (S-VIDEO)

■S-VIDEOを見るには

S-VIDEOの画像調整



グループOSD画面



機能OSD画面

映像をお客様の好みに切り替える

操作 (Menu) ➡ ➡ ➡ **項目選択**

- コントラスト　：ぼやけている画像を調整します。
- 明るさ　：明るすぎる(暗すぎる)画像を調整します。
- シャープネス　：輪郭がはっきりしない画像を調整します。
- 色調　：画像の濃度(色調)を調整します。
- 色相　：画像の色合い(トーン)を調整 します。
- リセット　：映像の調整状態を工場出荷時の調整状態に戻す。

サウンドの調整

・フロントパネルのVolume ［◀ VOL ▶］ ボタンで、音量を好みに調整します。

・リモートコントローラーの［⊖ VOL ⊕ VOL］ボタンでも調整できます。

液晶モニターの音声を一時的に消音にする

操作 Mute（リモートコントローラーのみ：Mute）

注意 消音のときは画面の右下にx印のついたスピーカーが表示されます。チャンネルや音量を変えたときに消音は解除されます。

スリープタイマーの設定

自動的に液晶モニターの電源をオフにする

操作 Menu ➡ ➡ ➡ オフ / 30分 / 60分 / 120分

タイマーの設定は、30分から180分まで30分間隔で設定できます。
「オフ」に設定すると、スリープタイマーは作動しません。

注意 スリープタイマーの設定は、コンピューター画面を表示しているときには使用できません。

付録

■ 節電機能(Power Saver)

本製品は「Power Saver」(パワーセーバー)と呼ばれる消費電力を管理する機能を搭載しており、コンピューターの電源設定を節電モードにすることで使用できます。長時間操作をしない状態が続くと自動的に節電機能が働きます。本機能はコンピューターが「電源オン」、「節電モード」、「パワースイッチオフ」のモードのときに有効となります。「Power Saver」(パワーセーバー)はコンピューターにインストールされているVESA®ビデオカードのDPMS(Display Power Managerial Signaling)機能が働くと節電モードになります。この機能を設定するには、コンピューターにインストールされているソフトウェアを使用してください。詳細については以下の表1をご覧ください。

表1. 節電モード

状態	通常動作	節電モード (EPA/ENERGY2000)	パワースイッチ オフ
電源ランプ	緑	緑点滅	黒
消費電力	**510MP :** 42W(最大)	2W以下	0W以下
	710MP : 43W(最大)		

注意 節電モード中にコンピューターのマウスを動かしたり、キーボードのキーを押したりすると、節電モードからノーマルモードに切り換わります。
本機はEPA ENERGY STAR®とENERGY2000に対応しています。
節電のため、長時間使用しないときは液晶モニターの電源をオフにしてください。

VCCIについて

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

■ 画面モード

リストは、製造時に最適化されたスクリーンイメージです。

表2. プリセットタイミングモード

モード	解像度	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	ピクセルクロック (MHz)	同期極性 (H/V)
VGA	720X400	31.469	70.087	28.322	−/+
	640X480	31.469	59.940	25.175	−/−
	640X480	37.500	75.000	31.500	−/−
	640X480	43.269	85.008	36.000	−/−
SVGA	800X600	46.875	75.000	49.500	+/+
	800X600	53.674	85.061	56.250	+/+
XGA	1024X768	48.363	60.004	65.000	−/−
	1024X768	60.023	75.029	78.750	+/+
(710MPのみ)	1024X768	68.677	84.977	94.500	+/+
SXGA (710MPのみ)	1280X1024	63.981	60.020	108.000	+,−/+,−
	1280X1024	79.976	75.025	135.000	+/+

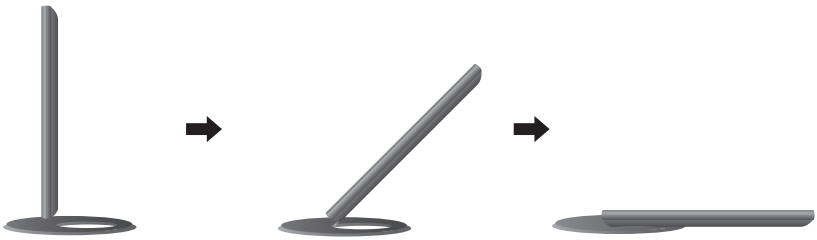
表3. NTSC放送システム

カラーシステム	サウンドシステム	ステレオシステム	チャンネルシステム	国
NTSC	M	A2	US	韓国
		BTSC※1 (SAP)	US	アメリカ、カナダ、チリ、ベネゼイラ、キューバ、コロンビア、ジャマイカ、メキシコ、パナマ、ペルー、フィリピン、プエルトリコ、台湾
		EIAJ※2	日本	日本

※1 BTSC : Broadcast Television System Committee
※2 EIAJ : Electronic Industries Association of Japan

■ 収納可能スタンドについて

液晶モニターのスタンドは折りたたんで収納することができます。

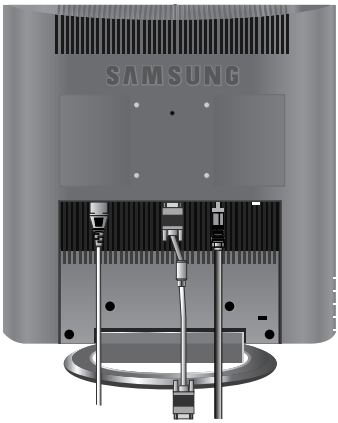


注意 ・液晶モニターを折りたたむとき（50ページの「収納可能スタンドを収納または取り除く」参照）、スタンドとモニターの接続部分が固くて折りたたみにくいことがあります。折りたたためないときは無理にカを加えずに、「66ページのお客様ご相談ダイヤル」までご相談ください。

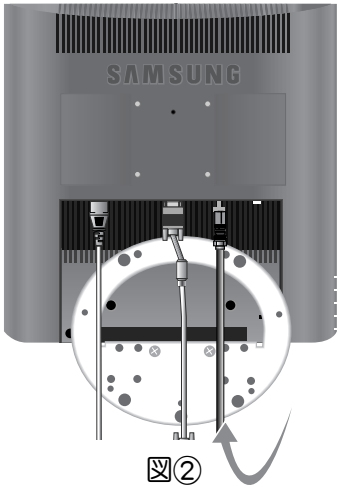
■ アームを取り付けるには

アームタイプのスタンドを取り付けることによって、空間を有効に利用しながらお好きな位置で液晶モニターを使うことができます。VESA® 規格アームの使用をご希望の場合は、66ページの「お客様ご相談ダイヤル」にお問い合わせください。別売りのVESA® 規格のアームを使用するには、まず液晶モニターの収納可能スタンドを折りたたみます。

収納可能スタンドを収納または取り除く



図①



図②

注意 ・アーム取付及び壁掛け取付につきましてはお客様の責任において行って下さい。万一事故が発生した場合も当社はその責任を負いかねますのでご了承ください。

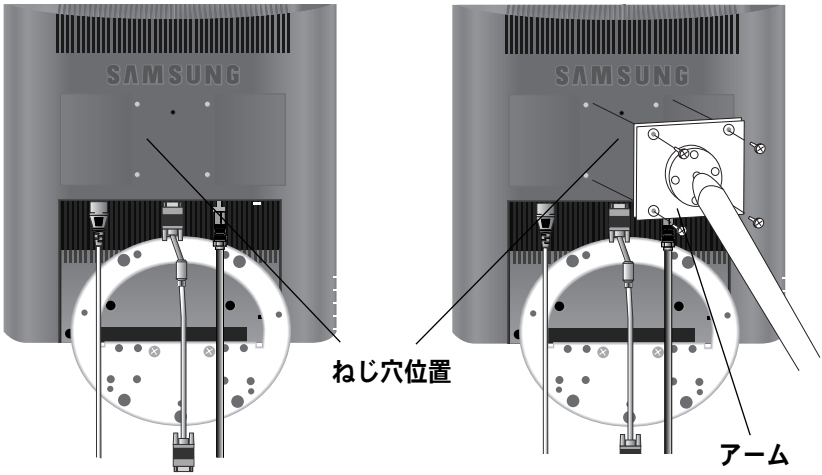
1 安定した場所に画面を守るためのクッションまたはやわらかい布などを敷き、図①のように画面を下にして液晶モニターを置く。

2 液晶モニターに接続されているすべてのケーブルをはずす。

3 図②に示したように矢印の方向にスタンドをおりたたむ。

4 手順2ではずしたケーブルを同じ位置に接続する。

VESA® 規格のアームを取り付ける



注意 ■ このモニターは、75mm x 75mm VESAに互換可能のインターフェースパッドを使用します。

1 アームの接続部分を、液晶モニター背面のねじ穴位置に合わせる。

2 アームに同梱されている４本のネジで、液晶モニターとアームの接続部分をしっかり固定する。

困ったときは

表4. 画像関連

症状	対処	参照先
画面に何も表示されず、電源ランプが消えている	■電源コードが接続され、液晶モニターの電源がオンになっているのを確認してください。	セットアップ P.14
「接続を確認してください。」のメッセージが表示される。	■信号ケーブルがコンピューターまたはオーディオ機器に接続されているかを確認してください。 ■コンピューターまたはオーディオ機器の電源がオンになっているかを確認してください	セットアップ P.14
「無効な信号です」のメッセージが表示される。	■最大解像度とビデオボードまたはビデオカードの周波数を確認してください。 ■現在の数値を、画面モードのタイミングチャートにある数値と比較してください。	画面モードについて P.48
画像が明るすぎる、または暗すぎる	■明るさとコントラストを調整してください。	画像の輪郭をはっきりさせる P.32, 37, 43, 45 画像を明るくする（暗くする）P.32, 37, 43, 45
水平方向にノイズが発生する	■微調整をしてください。	微調整 P.34
垂直方向にノイズが発生する	■粗調整を最初に調整し、その後微調整をしてください。	粗調整 P.34 微調整 P.34
画面に何も表示されず、電源ランプが緑色に点灯、また 電源ランプが点滅する。	■液晶モニターの節電機能(Power Saver)が作動しています。 ■コンピューターのマウスを動かすか、キーボードのどれか１つキーを押してください。	節電機能(Power Saver) P.47

表4. 画像関連(続き)

症状	対処	参照先
画像が安定せずにゆれて見える	■ コンピューターかビデオボードの解像度と周波数が、液晶モニターの有効モードに設定されているかを 確認してください。 ■ 設定が正しくない場合は、コンピューターの画面設定をし直してください。	画面モード P.48 ビデオドライバーのインストールについて P.16
	注意 次の周波数の範囲内でマルチスキャン・ディスプレイ機能をサポートしています。	
	■ 水平周波数： **510MP** :31 kHz ~ 61 kHz **710MP** :31 kHz ~ 81 kHz ■ 垂直周波数： 56Hz~75Hz ■ 最大リフレッシュ率： **510MP**:1024X768/75Hz **710MP**:1280X1024/75Hz	
画面の中央に画像が来ない	■ 水平位置と垂直位置を確認してください。	画像を横方向に移動する P.35 画像を縦方向に移動する P.35
モニタードライバーソフトウェアが必要なとき	■ ドライバーを次のホームページからダウンロードしてください。	http://www.samsung.comからSupport（サポート）→Download Center（ダウンロードセンター）からダウンロードしてください。

表4. 音声とテレビ関連(続き)

症状	対処	参照先
音声が聞こえない	■ オーディオケーブルが、液晶モニターのオーディオ入力端子とオーディオ機器のオーディオ出力端子の両方に接続されているか確認してください。 ■ 音量レベルを確認してください。	セットアップ P.14 サウンドの調整 P.38, 44, 46
音量が低すぎる	■ 音量レベルを確認してください。 ■ 音量を最大に変更しても音量が低い場合は、コンピューターのサウンドカードの音量制御、またはソフトウェアを確認してください。	サウンドの調整 P.38, 44, 46 コンピューターのサウンドカード、またはソフトウェアの取扱説明書を参照してください。
テレビの信号を受信できない	■ チャンネルシステムを確認して、正しいチャンネルシステムを選択しているか確認してください。 ■ チャンネル自動設定を選択し、自動でチャンネルを検索してください。 ■ P. 36 の「アンテナの接続」を参照してください。	NTSC放送システムについて P.48

仕様

表5. 技術と環境仕様

		510MP	710MP
パネル	サイズ 画面サイズ タイプ ピクセルピッチ 視野角度	15型 対角線 304.128 (H) x 228.056 (V) mm a-si TFTアクティブマトリクス 0.297 (H) x 0.297 (V) mm 120˚/150˚(垂直/水平)	17型 対角線 337.92 (H) x 270.336 (V) mm a-si TFTアクティブマトリクス 0.264 (H) x 0.264 (V) mm 120˚/150˚(垂直/水平)
*周波数	水平走査 垂直走査 最大表示色	31 ～ 61 kHz 56 ～ 75 Hz 約1,619万色	31 ～ 81 kHz 56 ～ 75 Hz 約1,619万色
画面解像度	推奨モード 最大モード	1024 x 768 / 60Hz 1024 x 768 / 75Hz	1280 x 1024 / 60Hz 1280 x 1024 / 75Hz
入力信号	入力同期 ビデオ信号	セパレート、TTL、正/負極性 コンポジット、TTL、正/負極性 0.7 Vp-p / 75Ω	
テレビ/ビデオ	カラーシステム サウンドシステム ビデオ形式	NTSC M/N CVBS、S-VHS	
最大映像帯域幅		80MHz	135MHz
電源	入力	90~264VAC、50/60Hz ±3Hz	
消費電力	最大 節電モード パワースイッチオフ	42 W 2 W以下 0 W以下	43 W 2 W以下 0 W以下

* プリセットタイミングモードを参照 : 48ページ。

表5. 技術と環境仕様(続き)

		510MP	710MP
寸法/重さ (W/H/D)	液晶モニター本体	355 x 343.5 x 56mm	389 x 386 x 63mm
	スタンド使用時	355 x 358.5 x 184.2mm / 3.2kg	389 x 402.5 x 206mm / 5.35kg
	VESAマウント インターフェイス	75X75mm (アームタイプスタンド)	75X75mm (アームタイプスタンド)
環境条件	動作温度範囲	10℃～40℃	
	動作湿度範囲	10%～80% 非凝縮	
	保管温度範囲	－20℃～45℃	
	保管湿度範囲	5%～95% 非凝縮	
オーディオの特徴	オーディオ入力 1 (Audio input 1)	RCAジャック赤(R)白(L), 0.5V(-9dB)	
	オーディオ入力 2 (Audio input 2)	3.5Φステレオジャック, 0.5V(-9dB)	
	オーディオ入力3 (Audio input 3)	RCAジャック赤(R)白(L), 0.5V(-9dB)	
	ヘッドフォン出力	最大10mW出力(3.5Φステレオジャック32Ω)	
	周波数レスポンス	RF：80Hz~15kHz（-3dB）	
		A/V：80Hz~20kHz（-3dB）	

■ピン配列

表6. ミニD-Sub15ピンコネクター

ピン	セパレート	コンポジット	シンクオングリーン
1	赤	赤	赤
2	緑	緑	緑+コンポジットシンク
3	青	青	青
4	グラウンド	グラウンド	グラウンド
5	グラウンド(DDC リターン)	グラウンド(DDC リターン)	グラウンド(DDC リターン)
6	赤グラウンド	赤グラウンド	赤グラウンド
7	緑グラウンド	緑グラウンド	緑グラウンド
8	青グラウンド	青グラウンド	青グラウンド
9	接続なし	接続なし	未使用
10	グラウンドシンク セルフテスト	グラウンドシンク セルフテスト	グラウンドシンク セルフテスト
11	グラウンド	グラウンド	グラウンド
12	DDC_SDA	DDC_SDA	DDC_SDA
13	水平同期	コンポジットシンク	未使用
14	垂直同期	未使用	未使用
15	DDC_SCL	DDC_SCL	DDC_SCL

Natural Color

Natural Color取扱説明書

NATURAL COLORソフトウェアであなたのモニターの正確なカラープロファイルを作成することにより、モニター表示とプリンタ出力時の正確なカラーマッチング並びに、マルチモニター環境でのカラーマッチングを可能にします。詳しい使用方法は、以下をご参照下さい。

動作環境 ： Windows95®/98/Me/2000/XP
i386以上、2MB以上の空き領域、4MB RAM

目次

1．インストール方法

2．モニター調整方法

⑴ 機能説明

⑵ ▶ Monitor Initialization調整方法

⑶ ▶ Color Adjustment調整方法

⑷ ▶ Color Preference機能説明

3．プリンタカラー調整方法

⑴ 機能説明

▶ Test Print

▶ Color Adjustment

▶ Image Printing

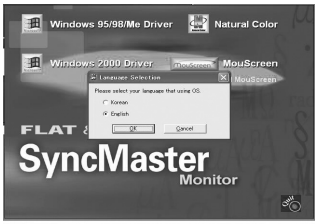
1.インストール方法

下記にNatural Colorのインストール方法についてご案内致します.

注意　Natural Colorをインストール前に、起動中の他アプリケーションは終了させて下さい。

(1) CD-ROMドライブにNatural Colorインストールを挿入し起動させ、**Natural color**をクリックしてください。

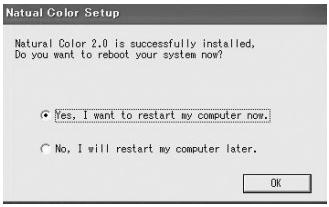
ここをクリック



(2) クリックすると、表示言語の選択画面が表示されますので英語(English)、韓国語(Korean)のどちらかを選択し**OK**をクリックして下さい。
※韓国語については、韓国語フォントファイルが必要です。

次項目以降は下記の通りにして下さい。

Next　>　Yes　>　Next　>　Next



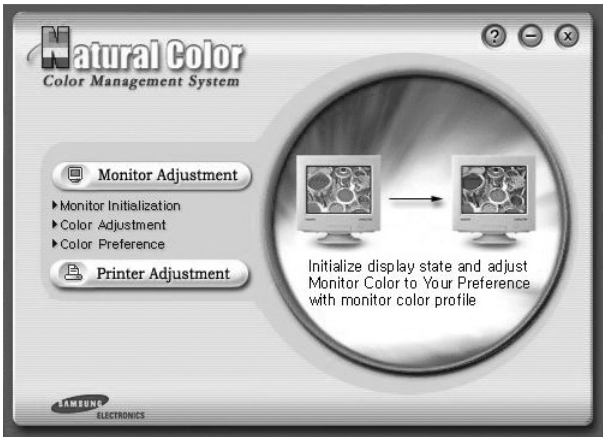
(3) インストール終了後、Windows®再起動のメッセージが表示されますので、**OK**をクリックして再起動させてインストール終了です。

注意　再起動させる際には、他アプリケーションを起動させている場合には終了させてから再起動してください。

2.モニター調整方法

インストール後、デスクトップ上にNatural Colorのアイコンが表示されますのでクリックして頂くと下記メニュー画面が開きます。
以下に各機能について、簡単にご案内致します。

Natural Colorメニュー



(1) 機能説明

1. Monitor Adjustment

▶ **Monitor Initialization**

この調整機能では、ご使用のモニターの使用環境等を測定しモニターの初期設定を行います。

▶ **Color Adjustment**

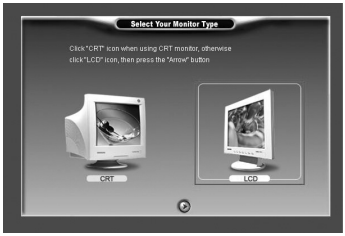
ここでは、赤、緑、青の三原色についてのガンマ値を測定しカラープロファイルを作成します。

▶ **Color Preference**

ここでは、色々な画面モードに応じた調整モードを選択できます。
また、手動ガンマ設定モードでお好みの画面設定ができます。

※本アプリケーションを使用して正確な調整を行う場合には、電源投入後20分以上動作後に行ってください。

(2) ▶ Monitor Initialization調整方法

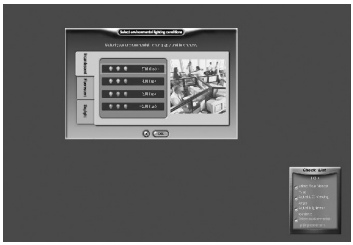


Natural Colorメニューより
▶Monitor Initializationをクリックすると左記の画面になります。

ここではLCDを選択して▶をクリックして次の画面に進んでください。

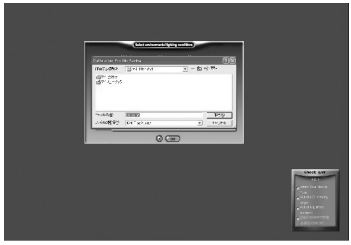
モニター画面が自分の正面を向くよう画面位置・角度を調整してください。

コントラスト調整値を最小設定してから画面下の外側の白枠と中の色が同じになるようコントラストを調整して下さい。
調整できたら、▶をクリックして次に進んでください。



モニターを使用している場所の照明、明るさを選択して下さい。
選択後、OKをクリックして下さい。

- **Incandescent** = 室内照明が電球色
- **Fluorescent** = 室内照明が蛍光灯色
- **daylight** = 照明なしで日光のみ



以上の設定状態をファイルで保存します。
お好きなファイル名をつけて保存してください。

以上で、モニター初期設定は終了です。

(3) ▶Color Adjustment調整方法(カラープロファイル作成)

ここでは、現在のモニターの状態を測定し、正確なカラープロファイルを作成します。
前項(Monitor Initialization)でモニターの明るさについてキャリブレーションを実行致しましたが、ここでは、カラーキャリブレーションを実行し正確なプロファイルを作成します。

機能説明

表示されている映像の内側の正方形がストライプの背景に溶け込むポイントを▼ ▲のボタンで調整します。

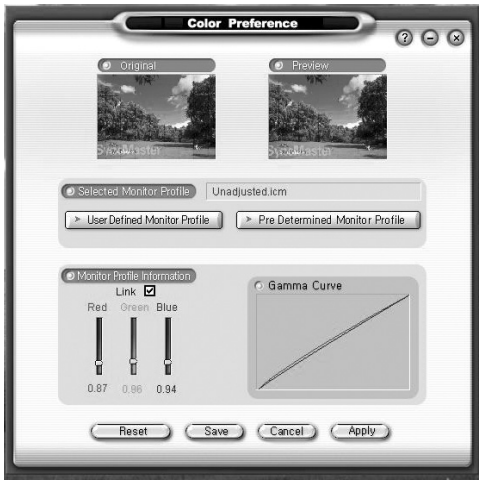
この際のポイントとして、画面と目の距離は約50cm離してください。
また、少し目を細めて見てください。

同様の調整をRed、Green、Blueでそれぞれ行ってください。

終了後、OKボタンをクリックするとファイル保存の窓が開きますので前項目(Monitor Initialization)で作成したプロファイルに上書き保存してください。

(4)▶Color Preference機能説明

ユーザープロファイルデータの選択（User Defined Monitor Profile)並びにPre Defined Monitor Profileでは、予め記憶された画面設定が選択できますのでご覧になる画面にあわせてお好みに選択してお楽しみください。



機能説明

User Defined Monitor Profile

ユーザー自身が作成したカラープロファイルを選択します。

Pre Defined Monitor Profile

11種のカラープロファイルからお好みの設定を選択できます。

Monitor Profile Information

赤、緑、青の各バーを上下させることにより、ガンマ値を変化させるこができます。

Linkにチェックマークが入った設定では3色がリンクして設定を行います。
Linkのチェックを外すと各色それぞれに設定することができます。

Reset

この画面で調整した設定を元に戻します。

Save

調整した状態を保存します。Saveボタンをクリックすると、ファイル保存画面になりますので、ファイル名をつけて保存してください。

Cancel

この機能を終了します。

Apply

設定が適用されます。設定変更の確認メッセージが表示されますので15秒以内で決定してください。

3. プリンターカラー調整方法(Printer Adjustment)

ここでは、モニターで表示された画像とカラープリンターの色を合わせて出力させるプログラムです。
下記Natural ColorメニューよりPrinter Adjustmentを選択して調整を実行してください。

Natural Colorメニュー

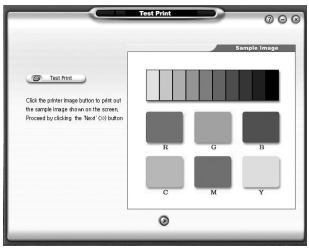
atural Color
Color Management System
Monitor Adjustment
Printer Adjustment
Test Print
Color Adjustment
Image Printing
Optimize Printer Colors and Generate a Printer Color Profile. Print Out via 'Natural Color' ('What You See Is What You Get' Color) Using Your Printer Color Profile

(1) 機能・操作説明

▶ **Test Print**

画面上のイメージ画像をTest Printします。

① Test Printボタンをクリックして画面上のイメージ画像をプリントアウトしてください。



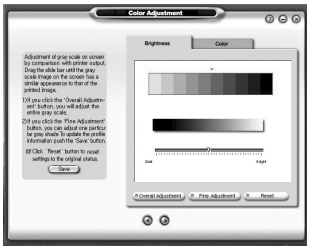
▶ **Color Adjustment**

1) Brightness Adjustment

Test Printで出力したグレースケールイメージと画面上のグレースケールイメージの明るさを合わせます。

① まず最初にOverall AdjustmentにてTest printでプリントアウトしたイメージのうちグレースケール部分についてプリントアウトと比較してだいたいの明るさを合わせます。

② 次にFine Adjustmentで10段階の各段階ごとに明るさの調整を行ってください。

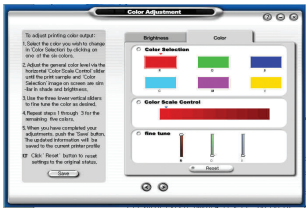


2) Color Adjustment

Color Adjustmentタグをクリックしてカラーの調整方法をご案内します。ここでは、Test print の6色のカラー部分について画面表示の色とプリントアウトの色を合わせて行きます。

① 6色のうち1色を選んで、最初にColor Scale Controlでそのカラーに一番近い色合いを選択して下さい。

② 次にFine Tuneを選択し、R,G,B各色のスライドバーを調整し色合いを合わせてください。各6色について同様の調整を実施して下さい。



③ 調整後Test Printを何度か実行してプリントアウトの色と画像の色合わをしてください。

3) Save

色合いが合いましたらSaveボタンをクリックしてお好みのファイルネームを付けて保存して下さい。

▶ Image Printing

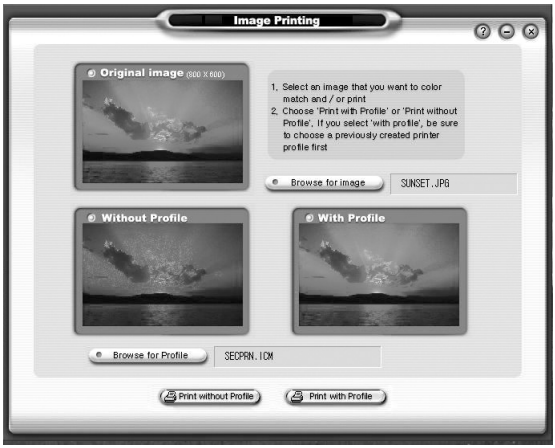


Image Printing
Original image (800 X 600)
1. Select an image that you want to color match and / or print
2. Choose 'Print with Profile' or 'Print without Profile'. If you select 'with profile', be sure to choose a previously created printer profile first
Browse for image
SUNSET.JPG
Without Profile
With Profile
Browse for Profile
SECPRN.ICM
Print without Profile
Print with Profile

(1) ここでは ▶Color Adjustment項で作成したカラープロファイルデータでのプリントイメージ(with Profile)とカラープロファイルを使わずプリントアウトしたイメージ(without Profile)をオリジナル画像と比較することができます。

① まず Browse for Image をクリックして、印刷したい画像を選択します。

→ Original Imageに選択された画像が表示されます。

② Browse for Profileをクリックし、前項で作成したプリンタプロファイルデーを選択します。

→ without Profile、with Profile各欄にプロファイルデータにより補正されたイメージ画像(with Profile)並びに補正しない場合の印刷イメージ(without Profile)が表示されます。
Original ImageとWith Profileの画像を比較して色合い、明るさ等同様であればモニター上の表示と同様に印刷されるでしょう。

アフターサービス

サムスンの製品は、全国どこでもアフターサービスが受けられます。
修理などアフターサービスについてのお問い合わせは、「お客様ご相談ダイヤル」にご相談ください。

■日本サムスン株式会社

●お客様ご相談ダイヤル

0120-363-905

受付時間　　平日（土日祭日を除く）9:00~17:00*
ホームページ　http://www.samsung.co.jp

●日本サムスン東京CSセンター

〒 136-0072 東京都江東区大島2-32-8
ＴＥＬ　（03）3683-0364
ＦＡＸ　（03）3683-0381
受付時間　　平日（土日祭日を除く）9:00~17:00*

*予期なく変更する場合がございます。予めご了承ください。

索引

A

Natural Color.....58
OSD.....27、28
　自動保存機能.....27
　設定固定/解除.....27
OSDの設定.....31
　OSDの表示言語の変更.....31
　OSDの表示位置の変更.....31
　OSDの背景色の変更.....31
　OSDの表示時間の変更.....31
　OSDメニューの表示色の変更.....31
PC画面調整.....32
　色の自動調整(モード1～3).....33
　色の手動調整(ユーザモード).....33
　色設定のリセット.....33
S-VIDEOを見るには.....45
　明るさの調整.....45
　コントラストの調整.....45
　色の濃さ(色調)調整.....45
　サウンドの調整.....46

あ

映像の調整.....37
　明るさの調整.....37
　コントラストの調整.....37
　色あいの調整.....37
　色の濃さ(色調)調整.....37
液晶モニターの調整/設定.....31
　明るさの変更.....33、37、43、45
　コントラストの変更...33、37、43、45

か

画質選択.....35
画像の調整.....34
　粗調整.....34
　設定のリセット.....34
　縦移動.....35
　微調整.....34
　モードの確認.....35
　横移動.....35
画面モード.....48
困ったときは.....52

さ

サウンドの調整.....38、44、46
消音(Mute).....12
スリープタイマーの設定.....42、44、46
セットアップ.....13
節電機能(Power Saver).....47

た

テレビを見るには.....36
　アンテナの接続.....36
　チャンネルシステムの設定.....39
　自動チャンネルの設定.....40
　受信感度(チャンネル微調整)の調整.....41

は

ビデオを見るには.....43
　明るさの調整.....43
　コントラストの調整.....43
　色の濃さ(色調)調整.....43
　サウンドの調整.....44
背面.....10

ま～ら

ミニD-Sub15ピンコネクター...7、57
リモートコントローラー.....12

製品ユーザー登録

この度はサムスン製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

ご購入いただきましたサムスン製品は下記のURLで製品ユーザー登録が行えます。
登録されたユーザーの方々には、サムスンの最新ニュース、新製品情報、イベント/キャンペーン、各種ユーザー向けプログラム、サービス情報など多彩な情報をいち早くお届けします。

さらにデータベースを利用した顧客管理システムにより、お買い上げいただいた製品に不具合が生じた場合などの際に、製品ユーザー登録していただきますと迅速なアフターサービスのご提供が可能となりますので、お手数でも製品ユーザー登録をお願い申し上げます。

■ 製品ユーザー登録専用ホームページURL
http://www.samsung.co.jp/PRC/

＊なお、お客様の情報は弊社からのご連絡、ご案内のみにご利用させていただきます。

"As an ENERGYSTAR® Partner, SAMSUNG has determined that this product meets the ENERGYSTAR® guidelines for energy efficiency."

Printed on recyclable paper

BN68-00150N-00